

実践の種類 ①仕事や役割分担に係る実践 ②職業や進路選択に係る実践 ③色に係る実践 ④協力に係る実践

No	分会 番号	校種	学年	授業 内容	種類 ①②③④	題 材	実 践 内 容
1	1	小	6	体育	④	球技(ソフトボ-ル)	男女混合チームで作戦を考え、練習や試合を行った。協力すれば、男女関係なくスポーツを楽しめることを学んだ。
2	1	小	5	係活動	①	朝の会の音楽	音楽係が男女1名ずついて、交互に指揮をふっている。男女問わず、音楽に親しんでいる。
3	1	小	6	家庭	①④	調理実習	男女混合グループで計画作り、役割分担を行い、実習時においてもお互いに教え合い、協力し合い片付けまで行うことができた。
4	3	小	3	総合	④	駒形ソムリエになろう	商店街の店にインタビューに行く時、男女関係なくグループを決め、協力して活動した。
5	3	小	5	体育	④	持久走	練習も本番も男女同じ距離で一緒に走って記録もとった。
6	3	小	6	体育	①④	ラグビー	チームづくりの時に、男女という観点ではなく、走力、技力、リーダー性、協力性、積極性などをもとに作成した。
7	4	小	6	総合	②	自分の生き方を見つめよう	職業調べをする中で、男性女性関係なく、自分の良さや、得意が活かせる仕事を選んでいくことの大切さを話した。
8	4	小	1~6	体育	④	持久走	持久走のグループ分けでは、男女混合で行った。個人のタイムを基本として、グループ分けをした。また、ペアを組む際も、男女ではなく、タイムによってペアを組み、互いの記録向上のためにアドバイスし合った。
9	5	小	3	学級活動	④	上手に仲間になろう	人間関係プログラム「くまとあなぐら遊び」を実践する中で、男子女子関係なく、自然とグループを作ることができる良さを確認し、男女仲のよいクラスにしていこうという意識を高めた。
10	6	小	4	保健	④	育ちゆく、体とわたし	自然体験学習の前に、体の成長や変化について学習する時、男女分かれてではなく、一緒に学習を行い、お互いを思いやることができるように、ということをめざした。
11	8	小	5	体育	④	球技(タグラグビー)	タグラグビーでは、男女混合チームを組み、個人の技能に合わせた練習の方法やフォーメーションを工夫した。
12	13	小	1	国語	①	大きなかぶくじら雲	音読劇をするとき、おじいさん役は男子、おばあさん役は女子、先生役(さし絵は男)は男子ではなく、どの役も男女とられないように、みんなで挑戦した。低学年のうちから男女協力することが自然に学べると次につながる。
13	14	小	1	道徳	④	ジャングルジム	仲間はずれにしようとする子どもの姿を描いた絵を通して、誰とも仲良くすることのよさについて考えさせ、自分の好き嫌いととられず、周りの人と接しようとする実践意欲と態度を育てる。
14	15	小	3	体育	④	リレーをしよう	リレーのチームを決めるのに、男女均等に人数を分けるのではなく、走るのが得意、やや苦手、というレベルを自分で考えさせた。
15	15	小	1, 5	学級活動	①	係を決めよう	係決めの際、男女1人ずつ等の指定をせず、やってみたい係で話し合っ決めて決めた。

実践の種類

①仕事や役割分担に係る実践 ②職業や進路選択に係る実践 ③色に係る実践 ④協力に係る実践

16	15	小	3	体育	④	持久走	走る際のグループを、男女に分けるのではなく、混合で能力に合わせて決めた。
17	16	小	4	体育	④	球技全般	男女混合チームで練習を行い、男女の違いではなく、個人の技能に着目して共に学び合い高め合えるようにしている。
18	16	小	1	体育	①	徒競走	整列するときには、男女混合の背の順で並び、運動会の徒競走も男女の違いでなく、走力などでグループ分けをした。
19	17	小	4	体育	④	球技（イボール）	男女混合チームで練習を行い、上手にうったり、とれたりする子が友だちに教えるようにして、チームとしての技能の向上をめざした。
20	17	小	4	道徳	③	道徳	色だけでなく、使う言葉にも男女を決めるような言葉があるということから、かわいいは、男子も女子にも使っていというような言葉から男女をイメージしないような学習をした。
21	19	小	5, 6	体育 (運動会)	④	組体操	少人数、複式学級であるので、異学年であり、男女関係なく組み合わせを作り、協力して演技を行った。
22	19	小	1~6	体育 (運動会)	④	リレー	縦割りで男女混合チームを作り、駅伝形式で、学年毎に走る距離を変えて駅伝リレーを行った。
23	19	小	3, 4 5, 6 (複式)	体育	④	球技	バレー、バスケ、サッカー、ベースボールなど、チーム編成を異学年男女混合にして、それぞれの特性を生かして作戦を考えさせ、男女協力し活動した。
24	19	小	5, 6 (複式)	総合	①	地域特産のトマトジャムを販売しよう	力仕事は男子、調理は女子の仕事などと分けることなく、どの作業も男女平等に分担・協力して、トマトの収穫や皮むき、地域のお茶を使って、お茶クッキー作りなどを行った。
25	23	小	6	学級活動	①	運動会	応援団(団長)を選ぶ際に、男女関係なく、役割や意欲で選出できるようにした。
26	23	小	6	体育	①	持久走	男女別ではなく、タイム別(走力順)に分けて実践した。
27	24	小	1~6	全教科	①④		全職員全児童ともに授業中はお互いに、さんづけで呼ぶ。
28	24	小	3~6	学級活動	①	学級委員	各学級2名の学級委員については、男子2名または女子2名が選出されることもある。
29	24	小	6	学級活動	①	運動会	今年は赤白組ともに女子が応援団長をやった。
30	25	小	1~6	体育	④	球技(キックベース、Tボール)	男女混合チームで練習や試合を行い、お互い教え合うなどしてチームワーク向上をめざした。
31	25	小	1~6	体育	④	表現(ダンス発表会)	学年、男女混合チームで、様々なアイデアを出し合い、発表会を行った。
32	27	中	3	学級活動	②③	ふつうってなんだろう~LGBTQの視点から~	色や職業などのイメージが男女らしさにこだわらないことを確認し、性自認や性指向について学習した。

実践の種類

①仕事や役割分担に係る実践 ②職業や進路選択に係る実践 ③色に係る実践 ④協力に係る実践

33	28	小	1, 2	体育	④	ボール運動まとめてゲーム	男女関係なくチームを組み、誰とでも協力できるように、毎回チーム替えを行った。
34	29	小	1~6	体育	④	球技全般	男女混合チームで練習や試合を行い、協力すれば、男女関係なくスポーツを楽しめることを学習した。
35	30	小中	小5~中3	体育	④	団体競技	男女混合でのチーム分けを行い、みんなで楽しめるようなルールの工夫を行った。
36	30	小中	中3	社会	①	私たちの暮らしと日本国憲法	家庭での役割について、女性男性に関わらず分担していくことについて学習した。
37	31	小	1	体育	④	ドッジボール	男女の区別なく一緒にチームで作戦をたてて参加し、男女一緒だと仲良く楽しく活動できるという学習をした。
38	31	小	1	図工	③	洋服の色塗り	色で男女を区別したり、ランドセルの色を男女で決めたりせずに好きな色で塗ることを学習した。
39	32	小	1	道徳	①	みんなじょうず	お母さんは料理上手を修理上手にして、お父さんは修理上手を料理上手に文をなおして、男女の仕事分担の意識をなくすように学習した。
40	33	小	5	道徳	④	絵地図の思い出	教材を通して、男女に関わりなく友だちと助け合うためにはどうすればよいかを考えた。互いに理解し合うこと、異性とも協力し合うことが、充実した学校生活につながることを学んだ。
41	33	小	6	総合	①	仕事調べ(キャリア教育)	様々な職業を調べたり、講師の話の聞いたりする中で、男女それぞれの適性はあるが、職業選択をせざるものではないことを学んだ。
42	34	小	4~6	総合	②	ライフプランニング	未来の自分を思い描き、なりたいものを決めて、そのために自分が何をすべきかを、逆のぼって考えていく。職業は、男女で異なっていないことも学習した。
43	35	小	3~5	総合	①	年末の会	地域の方に感謝の気持ちを伝えるため、手作りのそばやお茶などをふるまう際に、男女関係なく役割を決め、おもてなしをすることによって、全員が心からの「ありがとう」の気持ちを伝えることができた。→性差の隔てをなくすことで、目標に到達することができた。
44	36	小	6	社会	①②	憲法とわたしたちの暮らし	明治時代と現代の選挙権を比較することで、権利に男女差があることに違和感を感じ、徐々に平等化がすすんだことを学習するとともに、平等な社会について考えた。
45	36	小	6	社会	①②	戦争と人々の暮らし	戦時中の男女の役割の学習をすることで担うべき役割は、個人の能力等によるところが大きく、性に左右されることではないことに気づいた。
46	38	小中	小1~6	体育	④	球技、持久走等	男女混合チームで活動している。
47	38	小中	中1~3	体育	④	球技、持久走等	男女混合チームで活動している。
48	38	小中	中1~3	音楽	④	合唱	男女でパート分けするのではなく、無理なく発声できるパートを選んでいる。

実践の種類
①仕事や役割分担に係る実践 ②職業や進路選択に係る実践 ③色に係る実践 ④協力に係る実践

49	39	小	2	学級活動	①	班づくり	男女関係なく、個の良さを認め合い、どんな班にしていきたいか、どう決めるかを話し合って班づくりをした。
50	39	小	1~6	体育	④	リレー大会	男女混合チームにし、互いに作戦を立てながら、応援したり、練習したりした。
51	41	小	3	学級活動	④	互いの良さを認め合う	友だちにやってもらったことやかけてもらった等を発表し合うことで、誰にでも良さがあることを学んだ。その後は帰りの会で友だちの良さやうれしかったことを紹介するようにした。
52	41	小	4	保健体育	④	体の成長	男女の発育について学び、互いを尊重し合うこと、発育の時期がそれぞれ違うことを認め合うことを学んだ。
53	41	小	1~6	体育	④	持久走	男女混合のA、Bなど2チームを作って走り、男女の違いではなく行った。
54	43	小		体育	④	球技等	チーム分けの際、男女関係なく、個人の能力で決める。例えば、サッカーの得意な女子がリーダーになり、男子何人、女子何人ではなく、個人を見て、メンバーを選んでいった。
55	43	小	4	社会	②	消防	消防士は女性でもなれる、という話をした。
56	43	小	6	総合	④	キャリア教育	性別に関係なく、ほとんどの職業に就ける。という話をした。(女性のバスの運転士など)
57	50	小	6	体育	④	球技(サッカー、バスケットボール)	本人たちの希望もあり、男女混合チームを、技能に着目して組み、チーム全員が役割をもって参加できるよう、作戦会議を続けている。
58	51	小	1	生活	④	あきであそぼう	アクセサリ、野球盤などの遊びのグループを、男の子の遊び、女の子の遊びと分けずにやりたい遊びで分けて、男女がいっしょに遊ぶ活動をした。
59	52	小	3	体育	①④	球技(タグラグビー)	男女混合チームでタグとりやパス回しを行い、チームで作戦を練って考えさせ、技能を高めた。
60	52	小	3	国語	①④	音読劇	おばさん役、おじさん役は性別にこだわらず、やりたい子に合わせて役柄の性を変えた。
61	52	小	1	音楽	①	おんがくにあわせて	貨物列車や音楽に合わせた遊びをするときに、男女関係なく自然にペアを組むことができるよう、日々声をかけている
62	52	小	3	図工	③	ハッピー小物入れ	色粘土同士を混ぜて、混色の知識を身につけた上で、自分の使いたい色を作り出すことができた。
63	57	小	5	音楽	④	音の重なりとひびき アンサンブル(茶色の小びん)	男女混合のグループでバスマスター(低音)、リコーダー(メロディー)に分かれ、男女の違いではなく、全員が両方のパートを担当し、演奏した。
64	58	小	1~6	学級活動	①	係を決めよう	クラスに必要なと思う係を決めた後、自分がしたい係に入るようにした。男女の違いは考えず、個人の希望を重視した。
65	60	小	5	音楽	①	音楽会の練習	パートリーダーを決めるときに、女子だけに偏ることなく、男女混合で決めた。

実践の種類 ①仕事や役割分担に係る実践 ②職業や進路選択に係る実践 ③色に係る実践 ④協力に係る実践

66	61	小	2	学級活動	①	6年生を送る会に向けて	男女問わず呼びかけ、応援団、スタントの役割分担を選択させた。スタントに合わせた歌も男女どちらでも拍子をとってアカペラで歌い、「みんなで協力」という意識で取り組めた。
67	63	小	4	体育	④	球技(タグラグビー)	男女混合チームで練習を行い、男女の違いではなく、パスの上手さやドリブルの上手さに着目してお互いを認め合える環境づくりに努めた。
68	64	小	3	体育	④	球技(ラグビー)	男女混合チームを作り、パスの練習を行った。
69	65	小	6	体育	④	タグフットボール	男女混合チームでパスの練習や作戦を立て、チームワークの向上とともに、全員が楽しく参加できるゲームをめざした。
70	65	小	1~6	体育	④	持久走	男女差を考えず、男女混合で走り、それぞれが個人の目標に向けて走る学習とした。
71	65	小	1	図工	③	やぶいたかたちからうまれたよ	台紙となる色画用紙を複数の色を用意し、個人の好みで選べた。
72	66	小	6	体育	①	持久走	二種類のチーム分けでは、男女混合で記録で比較した。
73	68	小	5	体育	③	持久走	男女別でなく、タイム別のチームで練習した。当日の順位表は赤青ではなく、黄、緑の用紙を使用した。
74	69	小	3	体育	④	キックベースボール	男女混合のチームを作り、男女関係なく、みんなが楽しめるようにルールを設定した。また、打順や守備の位置はチームごと考えさせ、楽しくやることを第一に取り組んだ。
75	69	小	5	道徳	④	男女が特別教室を気持ちよく使用するには	5、6年の集会室で着替えをしていた女子に対して、ふざけた態度をとっていた男子がいた。気持ちよく教室を使うための方法を考え合った。
76	69	小	2	学級活動	④	おにごっ子	手をつないで、2人組を作っておにごっ子を行うことで、男女の仲を深めた。
77	70	小	4	学級活動	②	職業選択	自己紹介の中で将来の夢について語った子への周りの子どもたちの反応を見て、職業に対して性的固定観念があることに気付き、トラック運転手や幼稚園の先生など、具体例を挙げて、性差に関係なく職業を選べることを伝えた。
78	70	小	4	国語	①	プラタナスの木	言語等の性差も人それぞれというところを確認した。
79	72	小	6	体育	④	ラグビー	男女混合チームで、練習・試合を行った。男女関係なく教え合うことができた。
80	73	小	3	体育	④	球技(プレルボール)	男女混合のチームを作り、パス練習、練習試合を行い、個人の技能に着目しながら、チームで作戦を立てる等のチームワークの向上をめざした。
81	73	小	6	総合	②	キャリア教育(日本の自慢を支えられる人になる)	修学旅行や構内外で多くの日本の自慢を支えている人と出会い、自分も将来自慢を支えていけるようになるために学習をすすめた。その中で男女や年齢に関わらず日本の自慢を支えられるということに気付いた。

実践の種類

①仕事や役割分担に係る実践 ②職業や進路選択に係る実践 ③色に係る実践 ④協力に係る実践

82	74	小	4	学級活動	③	席替え	トランプを使ってくじ引きのように席を決めるが、男子＝黒、女子＝赤にせず、交互に色をかえている。
83	75	小	6	総合	①	キャリア教育	県土木の仕事の紹介があった。男性が多い職業だが、その中で女性の方が説明してくださった。自分に向いている仕事が大切だと学んだ。
84	75	小	6	社会	①②	女性の選挙権	明治政府のもとの選挙権に女性が入っていないことで民主的でないことを学ぶ。今は男女関係なく18歳以上の国民に与えられていることを学ぶ。
85	76	小	1	道徳	①	みんなじょうず (個性の伸長)	「ほめじょうず」という児童作品を通して、自分のよいところについて考え、男女関係なく、友だちのよいところをすすんで見つけ伝え合うことで、自分のよいところを伸ばしていこうという心情を育てた。
86	77	小	4	体育	④	保健 男の子、 女の子	正しく性を理解することを通して、お互いの特性をいかし、補い合う大切さを学んだ。
87	77	小	5	理科	④	生命の誕生	全ての命がかけがえのないものであり、性や生まれによって違いがないことを学んだ。
88	77	小	6	体育	④	バレーボール	男女混合チームで練習、試合を行った。プレーで活躍する子、よい作戦をたてられる子、声を出して盛り上げる子等、自分の得意なことでチームに貢献することをめあてにチーム作りを行った。
89	79	小	1～6	体育	④	持久走	男女が別のチームで走るのではなく、混合で走り、男女の差を考えずに持久走を行った。
90	79	小	1～6	係活動	①	係決め	男女だからと割り振ることなく、児童の興味に基づいて役割を決め活動している。
91	80	小	5, 6	特別活動	①	委員会決め	委員会を決める時、個人のやりたい委員会に所属したり、順番に担当したりして決めた。(今回は○だから次は△)
92	81	小	1～6	保健	③	発育測定・ミニ 保健指導 みんなちがって みんないい	男女だけで分けられない性もあり、工夫されている場所(トイレ)があることを学習した。男らしく、女らしくではなく自分らしさを大事にできるよう「みんなちがってみんないい」ことを伝えた。
93	82	小	1, 2	学級活動 生活	①④	クラスでの役割	少人数なこともあり、男女の区別なく「クラスの一人」として協力し、係などの役割を分担することを大切にしている。
94	82	小	3, 4	総合	①②	福祉	福祉について調べ、学ぶ中で、男女のちがいで差別せず、助け合う精神を学んだ。また、「妊娠」など、それぞれの性別ならではの「ちがい」については、差別ではないことも学んだ。
95	82	小	5, 6	体育	④	バレーボール	常に、男女混合でチーム編成を行って活動したことで、子どもたちの中に男女で区別する考えをなくした。
96	84	小	3	学級活動	④	ナイスライ 互いの良さを認め合う	日常的に互いの良さを男女関係なく認め、トライカードに書き、伝え、カードをわたすことで関わりを深め、信頼感を高める。

実践の種類
①仕事や役割分担に係る実践 ②職業や進路選択に係る実践 ③色に係る実践 ④協力に係る実践

97	84	小	3	体育	④	タグラグビー、ポートボール	男女混合チームでパス練習したり、作戦を立て、アドバイスをしたり、ほめ合ったりしてチームワークの向上を図る。
98	85	小	6	体育	④	球技(サッカー、ソフトボール)	男女混合でチームをつくり、個人の技能に着目して作戦をたてたり、練習計画をたてたりし、チームワークの向上をめざした。
99	85	小	6	総合	②	マイ・ドリームプラン	将来になりたい職業として、女子で「板前」になりたいという子がいた。パティシエなど女子に人気のある職業ではどうかという友だちの意見に対して、やりたい職業を理由をつけてはっきり説明したこと、周りにも男女の差別なくやりたい職業を選択すべきであるということを学習させることができた。
100	90	中	1	道徳	①	友だちとともに	男の子だから…女の子だから…ではなく、異性への理解を深め、互いの個性を尊重してともに成長していくことを学んだ。
101	90	中	1	総合	②	職業について	職場体験の事前学習として、職場や進路の話をし、自分の身近には、性別によって職種など、左右されないということを学習した。
102	93	中	3	家庭	①	保育	男女に関係なく、乳児や幼児の特性について学び、子育てのあり方について考えた。
103	93	中	3	社会	①②	平等権	男女差別のあった時代から、現代の男女平等に至るまでの過程を学び、現在、制定されている法令や制度について理解を深めた。
104	95	中	1	技術	①	板材をつかったものづくり	両刃ののこぎりを使った板材の切断では、切り終わりに男女関係なくサポートにつくようにした。
105	99	中	1	総合	②	さまざまな仕事と役割分担	職業体験の事前学習として、働いている方々の記事を使って調べ、その仕事内容や役割に男女差がないことを学んだ。
106	100	中	3	総合	④	地域活性化プラン	男女関係なく役割分担とし、幼児に楽しんでもらえる遊びブースを作って、楽しんでもらうことができた。
107	101	中	1, 2	音楽	④	合唱	男女でパートを分けず、歌いやすい高さのパートを選んで歌っている。
108	101	中	1~3	行事	④	体育祭	応援団は男女問わず募り、団員たちが自分たちで相談して役割、仕事内容を決めている。
109	104	中	特別支援 (3学年一斉)	体育	①④	球技(バスケ、バレーボール)	様々な球技において、男女混合でチームをつくり、練習や試合を行っている。男女の違いではなく、個の技能や学年による経験値に応じて相手にとりやすいパスや役割などを考えながら取り組んだ。
110	104	中	1~3	美術	①	鑑賞	様々な感じ方や視点による意見交換ができるようにグループ分けをした。その1つとして男女混合のグループができるようにし、性差によるとらえ方の違いも学べるように工夫した。
111	107	中	2	学級活動	④	レクリエーション	男女混合チームでドッジボールやリレーを行い、クラスの協力や絆を深めることを学んだ。

実践の種類

①仕事や役割分担に係る実践 ②職業や進路選択に係る実践 ③色に係る実践 ④協力に係る実践

112	107	中	1~3	音楽 総合	④	合唱(合唱発表 会)	それぞれのクラスで各パートでどの役割をもち練習し男子の声、女子の声それぞれの良さを出しながら表現する力を身につけた。また、協力や協働することの大切さを学んだ。
113	109	中	1~3	体育	④	球技(バレー ボール)	男女混合チームでパス練習を行い、男女の違いではなく、個人の技能に着目して活動を行った。
114	110	中	1~3	特別活動	①	生徒委員会	生徒委員会は男女1名ずつの委員会と、男女どちらでも良い委員会をつくり、男女比率の見直しを行った。
115	111	中	1	道徳	①④	男らしい女らしい	男女それぞれが感じる男らしさ、女らしさをランキングする中で、男女それぞれが大切にしている価値観の違いに気づかせた。その後、これからお互いどのように生活していったらよいかを全員で考えた。
116	112	中	1~3	総合	②	LGBT理解	男女だけではなく、いろいろな方への分けへだてない意識の形跡を考え集会形式で話を聞きました。ハーフの方、片耳の聞こえない方、ADHDの方、性同一障害の方、4名の方を講師に迎えました。
117	113	中	3	保健	④	思春期の生と性	心理カウンセラーの松林三樹夫氏による講演責任ある行動選択ができるよう正しい知識を身につけるとともに、相手を思いやることの大切さを学習した。
118	114	中	1	保健	④	保健	1年生の保健にて、男女がお互いの体に理解できるように一緒に授業を行った。
119	114	中	2	英語	②	Program4「Eigo Rakgo」Program6「A Work Experience Program」	落語を紹介する場面で着物を着た女の子が語り手となったり、職場体験の題材で男子がスーパー、女子がパソコン工場に行ったりすることで、性別による職業イメージを変える設定ができた。
120	114	中	1	国語	④	いにしえの心に 触れる竹取物語	平安時代の婚姻にいたるまでの習慣や、男女のやりとりを通じて、現代の男女の関わりや性別ではなく個性を重視したつきあい方について比較し、考えた。
121	117	中	2	体育	④	からだほぐし	男女混合で運動前のアイスブレイクや体ほぐし運動を行うことで、互いに協力して作戦を考えたり、個人の特性に着目して役割を決めたりした。
122	118	中	2	保健	④	武道(柔道)	男女混合のグループを作り、男子同士の技と女子同士の技を動画で撮影し、良い点・改善点を話し合う授業を行った。中学生になると体力差は歴然となるが、それぞれの特性を認め合い、意見交換することができた。
123	122	中	3	体育	④	球技(バレー ボール)	男女混合チームでバレーの試合を行った。体格差があるところはうまく男子生徒がフォローしていた。
124	122	中	2	英語	④	英語	ALTの先生にインタビューをする際、男女混合の班になり、協力してインタビュー内容を考えていた。

実践の種類

①仕事や役割分担に係る実践 ②職業や進路選択に係る実践 ③色に係る実践 ④協力に係る実践

125	123	中	3	社会	④	基本的人権の尊重「平等権」 (公民) 3年	女性差別をなくすための取り組みの中で、男女共同参画社会について法律についても意識づけ、説明をした。写真を見ながら具体例を示し、昔と今の違い、ここまでの取り組み、今後の課題などを学習した。
126	125	中	3	社会	②	家計とは何だろう	家計、所得に関する学習の中で、男女の別や、学歴による生涯賃金の違いに関する資料を扱った。